

# ZEPHYROS

ゼフュロス No.16

The National Museum of Western Art, Tokyo 国立西洋美術館ニュース

ISSN1342-8071



レンブラント・ファン・レイン  
《悲嘆にくれる預言者エレミヤ》1630年

## レンブラントとレンブラント派 聖書・神話・物語

会期: 2003年9月13日(土)~12月14日(日)

主催: 国立西洋美術館/NHK/NHKプロモーション

レンブラントは17世紀オランダを代表する画家です。自画像も含む多くの肖像画を残したことで知られ、また、聖書に由来する主題をもつ多数の絵画や版画も広く親しまれています。ところで、レンブラントが活躍した17世紀のオランダは、風景画、風俗画、あるいは、静物画などといった自然主義的な題材を扱う絵画がかつてないほどの隆盛を誇った時代でした。

フェルメールやヤコブ・ファン・ライスダールといった画家の風俗画や風景画は、まさしくレンブラントと同時代の作品だったのです。

素描や版画では身の回りの光景をさかんに描写したレンブラントでしたが、ごく少数の例外を除いて、この画家が風景画や風俗画を制作することはありませんでした。レンブラン

トが終生の課題として取り組んだ分野は、肖像画を別にすれば、物語画、つまり、聖書や神話などに由来する主題をもつ作品でした。当時の画家の選択として、これは必ずしも普通のことではなかったのかもしれませんが。

なぜ、レンブラントは物語画家を志したのでしょうか、そして、なぜ、他の画家は、例えば、風景画家となり、風俗画家となったのでしょうか。この展覧会は、物語画が必ずしも幅広く支持されたとは言えない時代にあって、物語画家としての道を選び、そして、名声を勝ち得たレンブラントとその時代の接点を探りながら、レンブラントと17世紀オランダ絵画について新たな光をあてようとする試みです。

アムステルダム国立美術館とベルリン国立絵画館は、レンブラントをはじめとする17世紀オランダ絵画の宝庫として世界中に知られています。本展にはこの両館からレンブラントの傑作6点を含むオランダ絵画の貴重な作品が多数出品されます。さらに加えて、ロンドンやデン・ハーグ、ブダペスト、ワシントン、ボストンなどの美術館から、重要なレンブラントとレンブラント派の油彩画もやってきます。レンブラントと17世紀オランダ絵画に関心をもつ人々にとって、この展覧会はまたとない機会を提供するに違いありません。

(学芸課長 幸福 輝)



レンブラント・ファン・レイン  
《モーセと十戒の石板》1659年



レンブラント・ファン・レイン  
《スザンナと長老たち》1636年

◆「レンブラントとレンブラント派」観覧料

一般……………1,300円 (950円)

大学生……………900円 (510円)

高校生……………800円 (450円)

小・中学生……………無料

※( )内は20名以上の団体割引料金

## ジャック・カロの版画

会期： 2003年9月13日(土)～12月14日(日)

ロレーヌ公国  
(現在のフランス  
東北部)の首都  
ナンシーに生まれ、  
活動の前半期を  
イタリアで過ごし  
たジャック・カロ  
(1592-1635)は、  
フィレンツェでは  
メディチ家の、



《二人のザンニ(喜劇の従者役)》 エッチング

ナンシーではロレーヌ公の庇護のもと、貴族や教会から数多くの注文を受け制作を続けた銅版画家です。華やかに繰り広げられる宮廷主催の催し物や権力者の偉業を伝える連作版画、威厳を湛えた肖像版画が宮廷の権威を示すために制作、出版され、これらを通じてカロの豊かな表現力は広く認められることとなります。一方、フランスとドイツに挟まれ政治的に不安定な地域に生まれたカロは、同時代の社会の動きにも敏感でした。三十年戦争やペストの流行がヨーロッパ全体に暗い影を落としたこの時代、カロは人々を襲う貧困や戦乱にも画家としての冷静な目を向けています。

また、エシヨップと呼ばれるニードルを多用し、銅板の腐食を段階に分けて複数回行うなど、独特の技法から生まれたいきいきとした線描や広がりのある空間表現は、カロ版画の魅力となっていると言えるでしょう。

今回は、イタリア的な祝祭感覚にあふれたフィレンツェ時代の作品と、ロレーヌの宮廷の様子を伝えるナンシー時代の作品を分けてとりあげるほか、代表作である《戦争の惨禍(大)》《聖アントニウスの誘惑(第2作)》《狩り》などを展示します。17世紀ヨーロッパの人々の悲喜劇をもりこんだカロの銅版画の世界をお楽しみください。

(主任研究官 大屋美那)



《狩り》 エッチング

◆常設展観覧料

一般	420円(210円)
大学生	130円(70円)
高校生	70円(40円)
小・中学生	無料

※ ( ) 内は20名以上の団体割引料金

## 美術品を守るために

the national museum of western art, tokyo

美術館でよく見かけるこれ(写真)、ご存じの方も多いでしょうが、自記温湿度記録計といって、その場の温度と相対湿度を一定期間、連続して計測・記録するためのものです。



自記温湿度記録計

美術館の使命の一つである美術品の保存を行う上で、温度、相対湿度の管理は非常に重要な仕事です。例えば相対湿度が変化すると、紙やキャンバスを形作る繊維の水分量に変化して、膨潤・収縮が起こります。その結果、全体としては歪みやストレスが生じることがあります。皆さんも文庫本を読んでいたら、持っていた部分がふにゃふにゃになってしまったという経験がありませんか？あれも握られた部分で極端に水分量が増え、握る力も加わって、紙に変形がおこっていると考えられるでしょう。同じことが美術品にも起こるのです。そしてこの変化が繰り返されればものは弱くなっていきます。また、水分量の変化と歪みの関係は材質によって異なるため、様々な材料が用いられている絵画などでは亀裂や剥離がおこる場合もあります。こういった損傷を防ぐために、温湿度を管理して、できるだけ安定に保つ必要があります。

自記温湿度記録計ですが、これには温度、相対湿度の変化に応じて伸び縮みする素子と、その伸び縮みに応じて上下するペンがあり、ペンは記録紙に接しています。記録紙が一定速度で回転することで、連続した温湿度の記録が行われます。最近では精度や見栄えなどの問題から、電気的な記録システムを用いる場合も増えていますが、自記温湿度記録計はその場ですぐに、変化の流れが読みとれるという、他にはない良さがあります。なるべく鑑賞のじゃまにならない場所におくよう心がけていますので、邪魔者扱いしないでくださいね。

(研究員 塚田全彦)



相対湿度50%程度で保管したものの(下)と、一度80%程度の場所に放置した後に50%程度の場所に戻したものの(上)。(斜光写真)わかりにくいですが、上は全体に波打ちが生じて変形している。

「レンブラントとレンブラント派」展に関連して下記のプログラムを実施しますので、ぜひご参加ください。

### ◆記念講演会

● 10月11日（土）14：00～15：30（9月27日締切）

「わたしのレンブラント」

中林忠良（東京芸術大学教授・版画家）

● 11月8日（土）14：00～15：30（10月25日締切）

「物語画家レンブラント」

幸福 輝（国立西洋美術館学芸課長）

会場：国立西洋美術館講堂

定員：145名（聴講無料。ただし展覧会の鑑賞については別途観覧券が必要です。）

応募方法：往復はがきに、希望日（はがき1枚につき1希望日）、氏名（1名様限り）、住所（返信にも）、電話番号をご記入の上、下記の宛先にお申し込みください（締切日の消印有効）。

応募者多数の場合は抽選になります。

宛先：〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7

国立西洋美術館「レンブラント」展講演会係

### ◆スライドトーク

展覧会の見どころや主な作品について、夜間開館を行っている下記の金曜日に解説を行います。

日時：9月26日、10月10日、10月24日、11月7日、11月21日

毎回18:00～（約40分）

会場：国立西洋美術館講堂

定員：先着145名（展覧会観覧券が必要です。）

※直接講堂にお越しください。

### ●先生のための観賞プログラム

小・中・高等学校の先生方を対象とした特別展の観賞プログラムです。展覧会の趣旨や作品について40分ほど説明した後、自由に展覧会をご覧いただけます。プログラムは無料です。下記の宛先までお申し込みください。

● 10月17日（金） 18:00～（17:30受付開始）

会場：国立西洋美術館講堂

定員：先着145名（定員に達し次第締切とさせていただきます。）

応募方法：往復はがきに、氏名（1名様限り）、住所（返信にも）、電話番号、所属学校名、担当教科をご記入の上、下記の宛先にご応募ください。

宛先：〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7

国立西洋美術館「先生のための観賞プログラム」係

# 展示カレンダー [企画展示 / 常設展示] 2003年8月～2004年1月

## 常設展示 (本館・新館)

ロダンの彫刻と、中世末期から18世紀末頃までのオールド・マスターの絵画を本館で展示しています。新館では、モネ、ルノワールなどのフランス近代絵画を中心に19世紀半ばから20世紀の絵画を展示しています。

■ 休館日  
 □ 土・祝日

8  
 AUGUST

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
																								● ドレスデン版画素描館所蔵 <b>ドイツ・ロマン主義の風景素描</b> 最終日8月24日(日)						
																								● Fun with Collection ココロのマト―絵のかたち 最終日8月31日(日)						

9  
 SEPTEMBER

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
								● 臨時休館 (館内整備) 9月8日(月) 9月12日(金)		● <b>レンブラントとレンブラント派</b> 聖書・神話・物語 (企画展示室)9月13日(土)～12月14日(日)																			
										● <b>ジャック・カロの版画</b> (新館2F版画素描室)9月13日(土)～12月14日(日)																			

10  
 OCTOBER

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
													● <b>レンブラントとレンブラント派</b> 聖書・神話・物語 (企画展示室)9月13日(土)～12月14日(日)																	
													● <b>ジャック・カロの版画</b> (新館2F版画素描室)9月13日(土)～12月14日(日)																	

11  
 NOVEMBER

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
												● <b>レンブラントとレンブラント派</b> 聖書・神話・物語 (企画展示室)9月13日(土)～12月14日(日)																	
												● <b>ジャック・カロの版画</b> (新館2F版画素描室)9月13日(土)～12月14日(日)																	

12  
 DECEMBER

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
												● <b>レンブラントとレンブラント派</b> 聖書・神話・物語 最終日12月14日(日)														● 年末年始 休館 12月28日(日) 翌年 1月1日(木)				
												● <b>ジャック・カロの版画</b> 最終日12月14日(日)																		

1  
 JANUARY

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

※展覧会名、会期、内容等は変更されることがあります。

## 国立西洋美術館

- 所在地…〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7
- 開館時間…9:30～17:00、金曜日～20:00  
(入館は閉館の30分前まで)
- 休館日…月曜日(ただし、月曜日が祝日あるいは振替休日となる場合は翌火曜日) 年末年始  
常設展無料観覧日…毎月第2、第4土曜日と文化の日
- お問い合わせ…ハローダイヤル:03-5777-8600  
<http://www.nmwa.go.jp/>

※誌名について…「ZEPHYROS」(ゼフェロス)はギリシャ神話の神々のひとり、西風を司る神様の名前です。西欧では暖かさや色ざまざまの花々を運ぶ春の風をさします。

ZEPHYROS

ZEPHYROS 第16号

編集・発行 国立西洋美術館/平成15年8月20日(年4回発行)  
 協力 (財) 西洋美術振興財団  
 印刷 (株) アイネット

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています